

## ○ 滋賀県甲良町の補聴器購入費助成制度案内

難聴などにより「聞こえ」の低下がある方の円滑なコミュニケーションの確保、地域交流などの社会参加、閉じこもり・認知症予防などを目的に

### ほちょうき こうにゅうひ 補聴器購入費 助成がはじまります！

#### 支給対象者

○甲良町に1年以上お住まい（住民登録がある）  
18歳以上の方

○医師の診断を受け、補聴器が必要と認められた方

○身体障害者手帳（聴覚）に該当しない方

#### 助成金の額

○補聴器購入費用の1/2、上限40,000円

#### 申請について

○医師の診断を受け、「医師の意見書」をもらってください。

←補聴器が必要なのか？治療が必要なのか？を医師により判断いただけます。

○医師の診断に基づき、補聴器販売店で補聴器購入の相談をしてください。

←裏面の内容をしっかり確認し、ご自分に合った補聴器を購入されるよう、「認定補聴器技能者」がいる「認定補聴器専門店」で相談されることをお勧めします。

○申請には、「医師の意見書」および「補聴器の領収書（3ヶ月以内）」が必要です。医師の診断を受けずに補聴器を購入しないでください。受診をしないで購入された場合は、助成できない場合があります。

○一度、助成を受けた場合、5年間は申請できません。

※「医師意見書」、「助成金申請書」は、保健福祉課窓口および町ホームページからも取得できます。補聴器を購入される前に、必ず、保健福祉課にご相談ください。

#### 補聴器購入費助成に関するお問い合わせ先

甲良町役場 保健福祉課

0749-38-5151

■メールでお問い合わせの場合：hokens@town.koura.lg.jp ■FAXでお問い合わせの場合：0749-38-5150

### 補聴器購入費助成

（申請・相談：甲良町役場 保健福祉課）

上限額 4万円

#### 補聴器を購入される前に…

助成を受けるには、医師の診断が必要です。受診をしないで購入された場合は、助成できない場合があります。

#### 補聴器を購入する前に トラブルにならないために知っておくこと

医師の診察を受けに補聴器を購入した方の中には治療が必要であった、適した補聴器をつけていない場合があります。

また知識・技術不足の補聴器販売店から直接購入したこと

トラブルになるケースもあります。

ご自身にあつた補聴器を見つけるには耳鼻咽喉科医（補聴器相談医）に相談の上、適切な調整とケア、コンサルティングを受けることでの専門の知識・技術をもつた認定補聴器技能者がいる認定補聴器専門店をあてがいます。

#### 認定補聴器専門店とは？

「認定補聴器専門店」とは、「認定補聴器技能者」が在籍し、初診の診察・選定に必要な機器の販売業者や設備について公益財団法人テクノエイド協会の認定審査をクリアしたお店だけに与えられる資格です。

もっと詳しく知りたい方はこちら

□ 公益財団法人テクノエイド協会 ホームページ

<http://www.tecn-ed.or.jp/jinren/hochoai.html>

#### 補聴器相談医とは？

補聴器を用いた医療に携わる、日本耳鼻咽喉科医会から認定された医師です。必要に応じて販売店を紹介します。相談結果纳入後も認定補聴器技能者と連携し、経過観察と適切な使い方の指導をします。

もっと詳しく知りたい方はこちら

□ 一般社団法人日本耳鼻咽喉科医会 ホームページ

<http://jikk.or.jp/citizen/senmon/hochouai.html>

#### 認定補聴器技能者とは？

##### 認定補聴器技能者の役割

- 補聴器を一人ひとりの状態に合わせて調整（フィッティング）、より快適な聞こえを追求
- テレビ、電話、会話が聞きづらい時のご相談
- 「聞こえ」や補聴器のご購入の相談
- 公益の支援のアドバイス
- 補聴器相談医と連携した対応

「認定補聴器専門店」にならなければ、当然の補聴器を販売して、一定水準以上の満足度を実現し、公認が認定される「認定補聴器専門店」の真面目な所で販売をめざすのがあります。

もっと詳しく知りたい方はこちら

□ 公益財団法人テクノエイド協会 ホームページ

<http://www.tecn-ed.or.jp/jinren/hochoai.html>

#### 補聴器購入の流れ

#### STEP 01 医師の診察 難聴の診断・治療。 補聴器が必要か 効果があるか診断。

#### STEP 02 補聴器販売店に相談し、 コンサルティング・適切な調整（フィッティング）を 受けて自分に合った補聴器を購入

#### STEP 03 補聴器は購入しただけで 終わりではありません

日常生活の中で補聴器を使用するなかで、聞こえに不満など感じる

ことがあります。補聴器販売店で再度調整をしてもらいましょう。購入後も

補聴器を使用する際は、耳を保護するためには、

補聴器を一人ひとりの耳に 맞てつけて調整（フィッティング）する

ことが必要です。

#### STEP 04 補聴器で聞こえの不便さが解消し、 生活の質が向上

定期的なアフターケアを受けることで安心して使い続けることができます。耳かきや濡れなどは原因で聞こえにこまめに修理ができます。定期的検査で安心してお使いいただけます。

また、聞こえに変化が生じたら耳鼻咽喉科を受診してもらいましょう。

#### 消費者へのアドバイス

- 補聴器を購入する前に専門医に相談すること
- 補聴器について情報を収集するときに専門的な技術や専門知識を持つ者がいる補聴器販売店で購入すること
- 耳を悪くするが分からずお年寄りの補聴器の契約には耳の協力が必要
- プロblemになった場合など、必ず専門の消費者セントラルへ相談すること

（加賀田洋次郎・滋賀県耳鼻咽喉科医会ホームページより引用）

## ○ 大阪府熊取町の広報での「耳の健康」特集号

#### 大阪年金者組合

聞こえのバリアフリーを！

### 補聴器助成推進ニュース

2025.6.5 29号

大阪市北区天神橋1-13-15 大阪グリーン会館6階

TEL:06-6354-7207 FAX:06-6354-7746

## 助成自治体 熊取町 6月広報で 加齢性難聴と補聴器の

# 特集号

## 広報くまとり KUMATORI

令和7年  
6月号  
No.889

## 住民に制度を知らせる広報

地域住民にいかに制度を周知するかの一例として活用して下さい。年金者組合阪南・東支部では、6月下旬にも制度の利用状況や制度拡充等担当課の健康・生き生き高齢課との懇談を予定しています。

#### 補聴器購入助成

65歳以上の方を対象に「補聴器購入助成 [上限：25,000円]」を実施しています。  
補聴器販売店で見積書をもらったら、購入前に申請してください。

※条件など詳しくは、町ホームページをご覧ください。

■問い合わせ 健康・生き生き高齢課 ☎452-6285